

朝の会	新聞記事紹介	
3 学年	実施の時期 実践者	平成15年4月～ 鳴瀬町立小野小学校 阿部 初恵

◎ 実践の概要

- ・ 朝の会の「先生の話」の中で、週に1回新聞記事を紹介した。

※「先生の話」は、曜日ごとに内容を変えて行っている。

[月]新聞の話 [火]本の読み聞かせ [水]作文・詩の紹介 [木]とっておきの話 [金]来週の予定

3年生は、社会科や総合的な学習の時間で「町」に関する学習を行うので、「地域のひと・こと・もの」に関する記事を主に選んで紹介した。

原文のまま読んだのでは理解が困難なので、易しい言葉に直しながら記事を紹介するようにした。

<紹介した新聞記事>

- ① 「がんばれ！小野小野球少年団」(河北新報 H15. 5.)
- ② 「復活応援歌を熱唱」(石巻かほく H. 15. 5. 18)
- ③ 「鳴瀬青少年健全育成の集い」(石巻かほく H. 15. 7. 3)
- ④ 「地震に負けずにがんばる」(石巻かほく H. 15. 8. 27)
- ⑤ 「鳴瀬町出身社長 中央公民館に大型テレビを寄贈」(石巻かほく H. 15. 7.)
- ⑥ 「飼い主を助けたカンガルー」(朝日新聞 H. 15. 8.)
- ⑦ 「新市名公募」(石巻かほく H. 15. 9.) 等

◎ 実践を通して

自分たちの町や学校に関する話題は、子どもたちの関心が高く、疑問に思ったことや分からない言葉の意味を質問しながら興味深く聞く姿が見られた。

紹介された記事に興味を持つと、休み時間にNIEルームに行って自分で新聞を探し、読もうとする児童も見られるようになった。

テレビの全国ニュースでは報道されない「地域の小さな情報」を新聞から得ることができるということを感じたようだ。

- ・ 夏休みの自由研究で新聞を活用した児童がいた。

今後も中学年児童における新聞活用の仕方を工夫して、本校NIEのねらいに迫りたい。